

# 令和4年度西宮市総合防災訓練（図上） 実施報告

令和4年6月30日

総務局 危機管理室 災害対策課

## 1 概要

### （1）目的

近年多発する豪雨による浸水及び土砂災害による大規模災害発生時の危機管理センターにおける、防災情報システムの活用、オペレーションルームの運用及び関係機関との連携、また、それらの基となる現在見直し作業中の西宮市地域防災計画の検証を目的とする。

### （2）実施日時

令和4年5月23日（月）9:00～17:20

### （3）実施場所

- ・ 第二庁舎4階：オペレーションルーム（B404・B405・B406 会議室）、  
通信受付室、対策本部室、関係機関調整室、B401 会議室
- ・ 第二庁舎3階：作戦室
- ・ 第二庁舎6階：B601・B606・B608 会議室
- ・ 本庁舎4階：442 会議室

### （4）参加機関

- ① 市 ..... 140 名
  - ・ 市長、両副市長、災对本部員（危機管理監含む）
  - ・ 全18 災対局
- ② 防災関係機関 ..... 13 名
  - ・ 陸上自衛隊第3師団36 普通科連隊
  - ・ 西宮警察署・甲子園警察署
  - ・ 神戸海上保安部西宮海上保安署
  - ・ 兵庫県災害対策課
  - ・ 六甲砂防事務所

### （5）主要訓練項目

- ① 災害通報の電話受付対応
- ② オペレーションルームを使用した各災対局の業務連携確認
- ③ 情報の収集・共有・伝達方法の把握（防災情報システムの活用）
- ④ 災害対策本部運営（主に本部会議開催時の報告・検討内容の確認）
- ⑤ 関係機関等との連携内容の確認

## (6) 訓練想定

- ・災害種別：台風による豪雨で発生した大規模土砂災害
- ・発生日時：令和3年8月10日10:00（執務時間中）
- ・訓練局面：[午前の部] 発災前後の約2時間  
[午後の部] 発災から3日前後



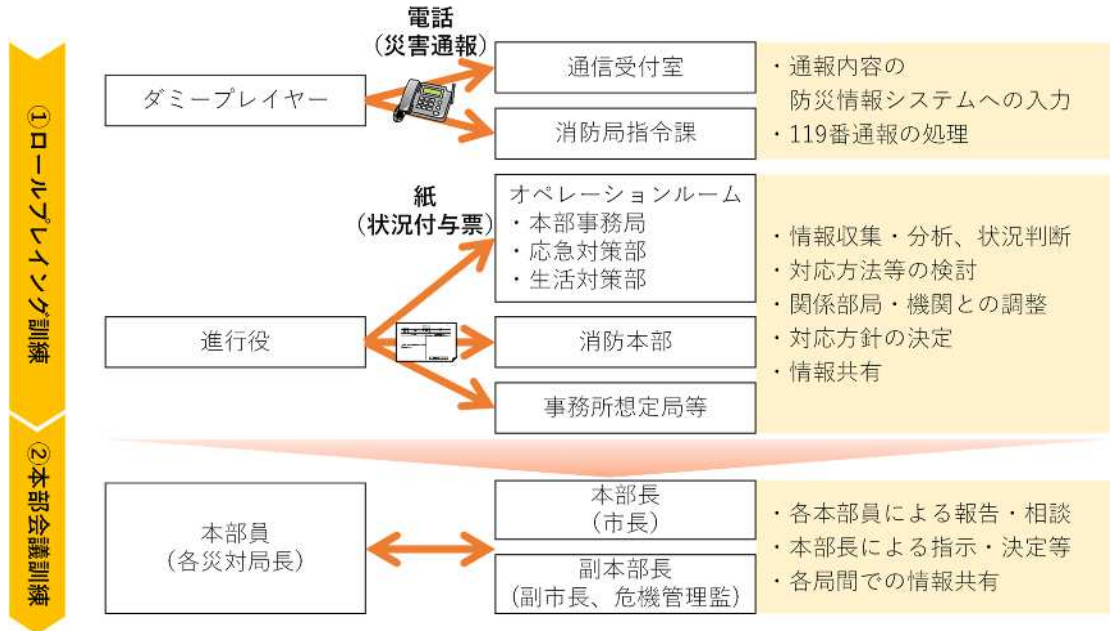
## (7) 進行スケジュール

時刻	概要
9:00～9:15 (15分)	訓練実施目的の共有、訓練進行のルール及び会場機材説明
9:15～9:40 (25分)	午前の部開始時の災害状況の説明
9:40～11:00 (80分)	図上訓練 (局面：発災前後の約2時間)
11:00～11:10 (10分)	休憩
11:10～11:15 (5分)	本部会議開催前の事前説明（開催の意義及び必要性等）
11:15～11:30 (15分)	本部会議開催 (関係者以外の方は近くのモニターにて見学)
11:30～11:40 (30分)	本部会議の内容等に関する解説
11:40～12:00 (20分)	振り返り (業務ごと及び全体での意見交換)
12:00～13:00 (60分)	休憩
13:10～13:45 (35分)	午後の部開始時の災害状況の説明
13:45～14:45 (60分)	図上訓練 (局面：発災から3日後)
14:45～14:55 (10分)	関係機関紹介 (陸上自衛隊・海上保安庁・警察・兵庫県・TEC-FORCE)
14:55～15:35 (40分)	図上訓練（続き）
15:35～15:45 (10分)	休憩
15:45～16:05 (20分)	本部会議開催 (関係者以外の方は近くのモニターにて見学)
16:05～16:15 (10分)	防災ポータルサイトの紹介
16:15～16:35 (20分)	市長記者会見 (関係者以外の方は近くのモニターにて見学)
16:35～17:00 (25分)	振り返り (業務ごと及び全体での意見交換)
17:00～17:20 (20分)	学識者講評・市長訓示

## (8) 訓練方法

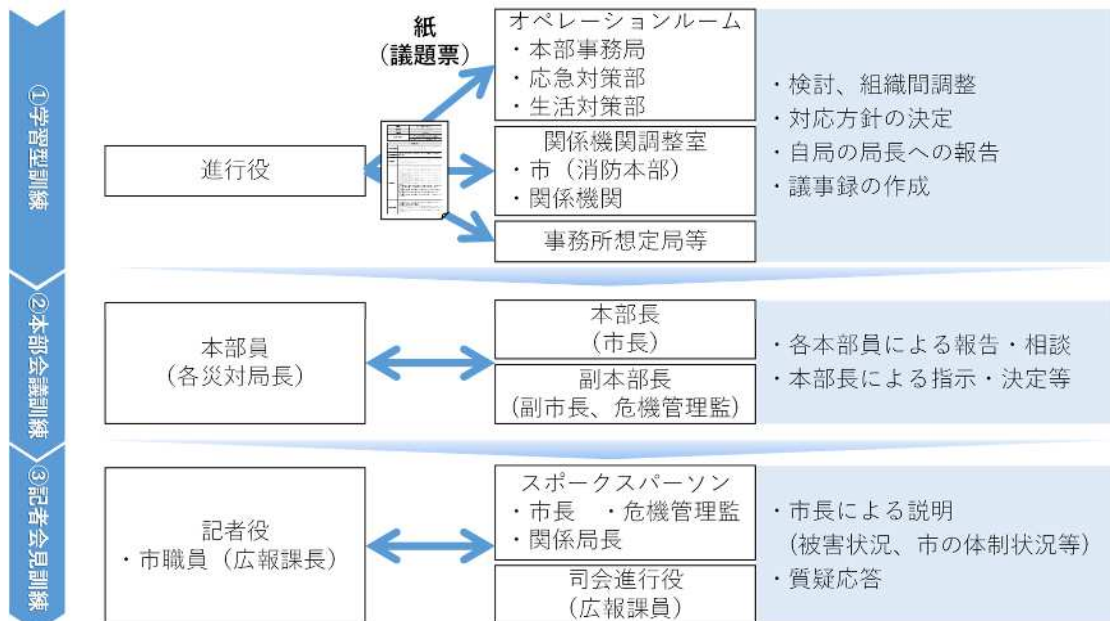
[午前部の部]

- ①ロールプレイング型訓練…………… (対象者) 各災対局の部課長等
- ②本部会議訓練…………… (対象者) 本部長、副本部長、本部員



[午後の部]

- ①学習型訓練…………… (対象者) 各災対局の部課長等
- ②本部会議訓練…………… (対象者) 本部長、副本部長、本部員
- ③記者会見訓練…………… (対象者) 市長、危機管理監、関係局長等



## 2 実施結果

### (1) 訓練風景

[午前の部]



[午後の部]



[動画] にしのみやインターネットテレビ (YouTube 版)

【イベント】 令和4年度 西宮市総合防災訓練 (図上)

<https://youtu.be/arW9uKRLstc>



## (2) 訓練後の振り返り（抜粋）

部局	主な意見
(1) 本部事務局 (情報・調整班)	[午前の部] ・本部事務局の情報共有が口頭のみで、手法の改善が必要。 [午後の部] ・緊急安全確保をどの時点で解除するか。消防が捜索を継続している中で、解除するタイミングが難しい。 ・2号体制を安易に1号へ移行するのではなく、2号のまま人員の調整をする方がよい。
(2) 本部事務局 (総務班、資源班)	[午前の部] ・人的支援の受入窓口（中核市長会他）調整役、シミュレーションが必要。 [午後の部] ・事前に災害救助費に当たりそうな項目を想定し、ひな形を作成するなど、有事を見据えた準備をしておく。過去の災害時の対応も見ておく。
(3) 本部事務局 (広報・広聴班)	[午前の部] ・事前に発信する内容を想定しておく必要がある。 [午後の部] ・情報伝達・発信方法について、本部のみならず、広報でも情報発信しているが、それぞれで発信していたため、広報から1名本部にも詰めて連携を図る。
(4) 生活対策部	[午前の部] ・今回のような災害規模では住宅部と連携が必要と感じた。被災の状況によっては被災地に職員が入れない場合がある。 [午後の部] ・災害時に市民の方にしていただきたいことを整理したマニュアルを作成し、マニュアルと必要な掲示物を用意しようと思っている。避難所の開設を地域の仕事だということによって位置付けることにより、自助の意識付けにつながる。激甚災害の時は職員の到着もままならない可能性が十分にある。
(5) 応急対策部	[午前の部] ・大災害が発生した際に、出席部長による大きな方針決定と各事案の対応指示が混在するため、災害の規模によって部課長で座席を分け、部長は方針決定を、各事案の対応指示は課長級など役割分担をしたほうがいいのか。 ・どこで災害が発生し、その周辺にどのような施設があるか等は出席者全員が把握したほうが良いと思われる。 [午後の部] ・応急対策要員としてオペレーションルームに参集する要員の交代体制を整理する必要がある。 ・一般職員は、12時間3班交代としている。交代のない対応は、事故や間違った判断になる可能性がある。課長も3班体制に入っているが、部長は交代要員がいないため、耐久戦にならざるを得ない。



### (3) 訓練後の講評・訓示

#### ① 有識者講評

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 澤田 雅浩 氏

##### 【設備について】

- ・ 実際の地図を使用することが状況把握する上で重要となるため、応急対策部と生活対策部のスペースを広げて地図を置けるとよい。
- ・ 災害対策本部とオペレーションルームで、音声によるやりとりができるとスムーズな連携につながる。
- ・ 被害状況が一目見て分かるものがあるとよい。本部事務局のほうにホワイトボードがあるが、みんなが見るためには本当にその位置でよいのかなどの検討が必要。



##### 【オペレーションルームの運用について】

- ・ 防災情報システムに全員がアクセスする必要はなく、システム画面をモニターに投影して皆で確認するという方法もある。
- ・ 土砂災害の場合、災害発生までリードタイムがあるため、今ある情報を基に災害が起こったらどんな被害が出るのかをあらかじめ予想し、必要な資料等を準備しておくことが必要。
- ・ オペレーションルーム内では余力を残しておき、休めるところは休むことが必要。
- ・ 情報を基に判断する人と記録を残す人は同じ人でなくてもよい。適度に役割分担をすることも必要。
- ・ 関係調整機関の部屋には、情報連携のため市職員も何人か配置したほうがよい。

##### 【午後の部の議論について】

- ・ テーマによって関わる人が変わり、違う部局の人と調整が必要なことを理解する上では有意義であったと感じる。今回はテーマごとにメンバーが元々決められていたが、次回の訓練ではメンバー決めから訓練できるとなるとよい。
- ・ 今回、議論が尽きないテーマもあったと思うが、災害時はどこかで区切りをつけ判断しないといけない。その判断が間違っただけにならないために、今の時点からその議論は続けてほしい。

#### ② 市長訓示


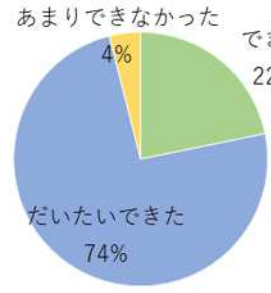
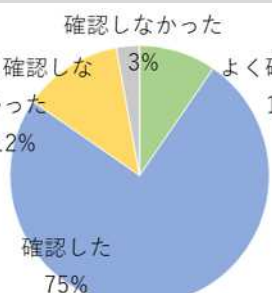
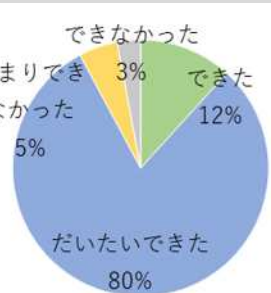
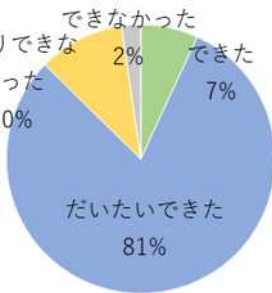
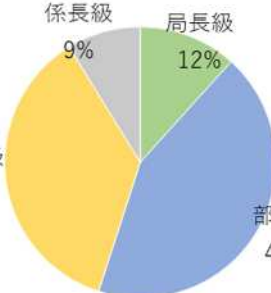
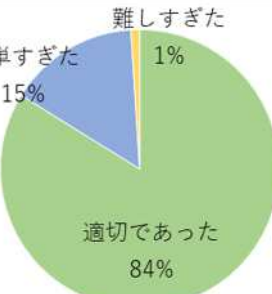

西宮市長 石井 登志郎

- ・ アジャイルガバナンス、つまり走りながら考えることが大事。頭の中で考えているだけではだめである。
- ・ 今回の訓練のように、実際にやってみることで改善点もでてきた。今回走ったことを踏まえ、次につなげていってほしい。

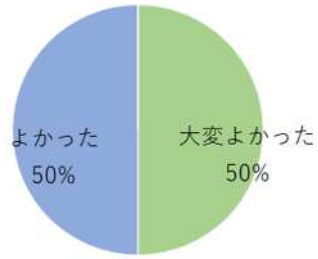

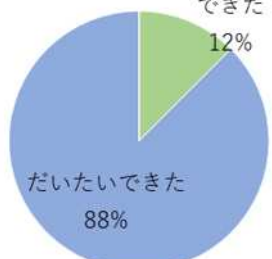

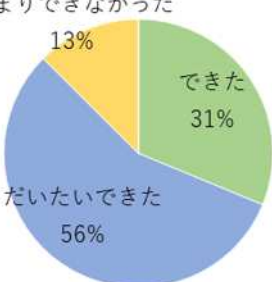
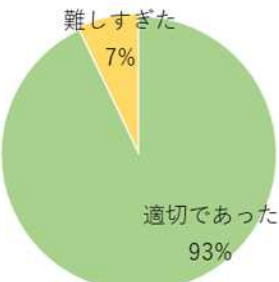
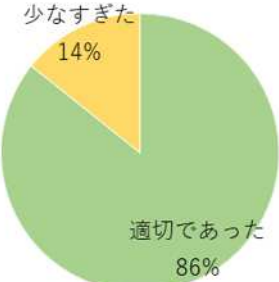


#### (4) 参加者アンケート結果（抜粋）

[市職員用（回答：104名）]

<p>(1) 防災情報システム等を活用した情報共有から指示・現場報告等一連の処理イメージが理解できましたか。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>だいたいできた</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>できた</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	だいたいできた	76%	できた	16%	あまりできなかった	8%	できなかった	0%	<p>(2) 自局の果たすべき役割を十分理解することができましたか。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>だいたいできた</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>できた</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	だいたいできた	74%	できた	22%	あまりできなかった	4%	できなかった	0%
回答	割合																				
だいたいできた	76%																				
できた	16%																				
あまりできなかった	8%																				
できなかった	0%																				
回答	割合																				
だいたいできた	74%																				
できた	22%																				
あまりできなかった	4%																				
できなかった	0%																				
<p>(3) 今回参加するにあたり、事前に地域防災計画等で自局の役割を確認しましたか。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確認した</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>よく確認した</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>あまり確認しなかった</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>確認しなかった</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	確認した	75%	よく確認した	10%	あまり確認しなかった	12%	確認しなかった	3%	<p>(4) 他局や関係機関の対応業務を理解し、情報共有や連携の重要性を確認することができましたか。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>だいたいできた</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>できた</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	だいたいできた	80%	できた	12%	あまりできなかった	5%	できなかった	3%
回答	割合																				
確認した	75%																				
よく確認した	10%																				
あまり確認しなかった	12%																				
確認しなかった	3%																				
回答	割合																				
だいたいできた	80%																				
できた	12%																				
あまりできなかった	5%																				
できなかった	3%																				
<p>(5) 今回のオペレーションルームの配置で災害対応をスムーズに行うことができましたか。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>だいたいできた</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>できた</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	だいたいできた	81%	できた	7%	あまりできなかった	10%	できなかった	2%	<p>(6) オペレーションルームに入るべき役職は、どの役職が適当であると感じましたか。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>役職</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部長級</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>局長級</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>9%</td> </tr> </tbody> </table>	役職	割合	部長級	43%	課長級	36%	局長級	12%	係長級	9%
回答	割合																				
だいたいできた	81%																				
できた	7%																				
あまりできなかった	10%																				
できなかった	2%																				
役職	割合																				
部長級	43%																				
課長級	36%																				
局長級	12%																				
係長級	9%																				
<p>(7) 訓練の状況付与の内容及び量は適切でしたか。</p>																					
<p>【付与内容】</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適切であった</td> <td>84%</td> </tr> <tr> <td>簡単すぎた</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>難しすぎた</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	適切であった	84%	簡単すぎた	15%	難しすぎた	1%	<p>【付与の量】</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適切であった</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>少なすぎた</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>多すぎた</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	適切であった	81%	少なすぎた	13%	多すぎた	6%				
回答	割合																				
適切であった	84%																				
簡単すぎた	15%																				
難しすぎた	1%																				
回答	割合																				
適切であった	81%																				
少なすぎた	13%																				
多すぎた	6%																				

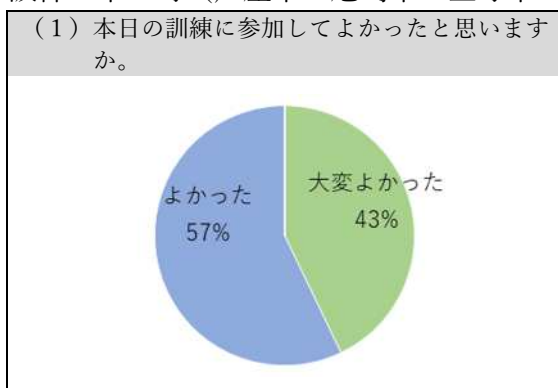
[関係機関用 (回答：16名)]

<p>(1) 本日の訓練に参加してよかったと思いますか。</p>  <p>よかった 50%      大変よかった 50%</p>	<p>(2) 訓練にあたり、事前に所属機関の役割を確認されましたか。</p>  <p>よく確認した 31% 確認した 69%</p>
<p>(3) 市関係局や関係機関との情報共有及び連絡調整はできましたか。</p>  <p>できた 12% だいたいできた 88%</p>	<p>(4) 災害発生初動期での災害対応イメージが理解できましたか。</p>  <p>あまりできなかった 13% できた 31% だいたいできた 56%</p>
<p>(5) 今回の会場配置で災害対応をスムーズに行うことができましたか。</p>  <p>あまりできなかった 13% できた 31% だいたいできた 56%</p>	
<p>(6) 訓練の状況付与の内容及び量は適切でしたか。 【付与内容】</p>  <p>難しすぎた 7% 適切であった 93%</p>	<p>【付与の量】</p>  <p>少なすぎた 14% 適切であった 86%</p>



[見学者用（回答：7名）]

阪神7市1町（芦屋市・尼崎市・宝塚市・伊丹市・三田市・川西市・猪名川町）ほか



## (5) 総評

5つの主要訓練項目に沿って、今回の訓練結果と今後の課題をまとめる。

### ① 災害通報の電話受付対応

#### 【今回の訓練結果】

- 特に混乱なく電話受付と防災情報システムへの入力が行われていた。
- 防災ポータルサイトを活用し、通信受付にどのように活かせるか今後も訓練が必要。などの意見があった。

#### 【今後の課題】

- 災害通報の滞留状況等に応じた配置人員の柔軟な調整。
- 通信受付室に「人命に関わる情報」が入電する可能性を考慮し、救助活動を担う消防本部との情報連携体制についての検討。
- 通信受付室の配備職員を対象とした訓練を定期的に実施し（例：毎年の出水期前）、防災情報システムの操作方法の習熟や電話対応力の向上を図る。

## ② オペレーションルームを使用した各災対局の業務連携確認

### 【今回の訓練結果】

- オペレーションルームの配備対象とされた部長級・課長級職員が一堂に会し、各所での判断や部局間・機関間の調整等を通じ、オペレーションルームの運用及び関係機関との連携の検証を行った。
- 【午前の部】では、情報共有の改善、広報内容の事前想定、配備人員の役割分担などについて意見があった。
- 【午後の部】では、必要書類のひな形作成などの事前準備、配置人数、交代体制の整理などについて意見があった。

### 【今後の課題】

- 効果的なオペレーションルームの運用方法の検討が必要。
  - ・ オペレーションルームの配備対象者（職層）とその代行者の確定
  - ・ オペレーションルームの配備基準の確定と庁内周知
  - ・ 「収集情報の処理」に係る役割分担の明確化  
(例：記録は係長級以下で対応、部長級は評価・分析に専念)
  - ・ デジタルとアナログを併用した活動環境の確保  
(防災情報システム、プロジェクター、スクリーン／白地図、ハザードマップ、ホワイトボードなど)
  - ・ ホワイトボードの効果的な利用方法の検討  
(オペレーションルーム内の動線も考慮した見やすい場所への配置など)
  - ・ 多くの部局がオペレーションルームに参集した際のレイアウトの工夫

## ③ 情報の収集・共有・伝達方法の把握（防災情報システムの活用）

### 【今回の訓練結果】

- 防災情報システム（令和3年4月供用開始）を中心に情報の収集・共有・伝達を行った。
- 通信速度についての指摘のほか、システム操作方法の習熟、システムのわかりにくさ、画面構成や画像添付機能の追加などの改善要望などの意見があった。

### 【今後の課題】

- 災害に関する情報の収集や管理などが実災害でも円滑に行うことが出来るようシステムの改善が必要。
  - ・ 今回の訓練におけるシステム障害の原因の究明
  - ・ 通信環境の改善

#### ④ 災害対策本部運営（主に本部会議開催時の報告・検討内容の確認）

##### 【今回の訓練結果】

- 本部会議開催時の報告・検討イメージを本部会議メンバーで共有できるよう、本部会議の役割について説明した上で、あらかじめ用意したシナリオに沿って本部会議訓練を進行した。

##### 【今後の課題】

- 以下の内容を考慮し、本部会議訓練を実施する必要がある。
  - ・ 本部会議資料の作成  
(ひな形の用意、各災対局からの情報集約、資料作成、本部会議室への資料投影準備など)
  - ・ 本部会議の司会役の検討  
(市長は進行役を担わない)
  - ・ 記者等の部外者の立入規制の検討
  - ・ 「情報共有の場」としての実践的な訓練の実施
  - ・ 「意思決定の場」としての実践的な訓練の実施

#### ⑤ 関係機関等との連携内容の確認

##### 【今回の訓練結果】

- 関係機関調整室において、市消防本部、陸上自衛隊、兵庫県警察、神戸海上保安部西宮海上保安署、兵庫県、六甲砂防事務所での活動調整等を行った。
- 本部事務局と関係機関で、総括指揮用地図を囲んでの対策協議も行った。
- 関係機関用アンケートでは、防災情報システムの関係機関への利用権限付与、資機材の充実、本部会議への参加希望などの意見があった。

##### 【今後の課題】

- 以下の内容を考慮した関係機関等との連携内容の確認が必要。
  - ・ 情報の共有方法の検討
  - ・ 訓練企画段階での市・関係機関での調整  
(訓練シナリオや被害想定の手合検討、コントローラーへの関係機関の参加など)
  - ・ 訓練企画以外での定期的な意見交換等の場の確保  
(関係構築、関係継続のため)